

# ハンドルグローブ タイプⅢ 組付・取扱説明書

適 応 機 種 原付スクーター汎用

工数:0.1h はじめに

### ひお客様へ

お買い上げ誠にありがとうございます。

本書には商品の正しい組付方法と注意事項について説明してあります。商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ず本書 をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店にお問い合わせください。

本製品は、オートバイに関する整備上の一般的な知識および技能を有する方(販売店、整備業者)が組み付けることを前提として おります。それ以外の方が組み付けを行うと知識不足、技能不足のため、トラブル、機械破損などの原因となることがありますの で、販売店に組み付けを依頼してください。本書は、お車の取扱説明書および本品の取付に際して取り外した部品と一緒に保管し てください。お車を譲られるときは、この説明書もお渡しください。

### ▶販売店様へ

本製品の商品説明および取り扱い上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。

本書および本品の取付に際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい組み付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

**↑↑ 警 告 取扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合を示してあります。** 

注意

取扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

### 組 付 方 法

1. ハンドルグローブの孔(A)にハンドルグリップ、ホルダーにブレーキレバーを通します。

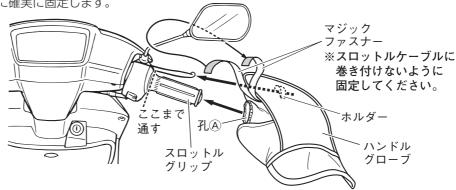
# ▲ 警告

孔魚をスロットルグリップに通すときは、孔魚のゴム部がスロットルグリップのすき間に入らないようにグリップのつばの手前で固 定してください。ゴム部がグリップのすき間に入ると、スロットルが戻らなくなり思わぬ事故につながります。

2. マジックファスナーでバックミラーに確実に固定します。

## 車両右側

※イラストは車両右側 ですが、左側も同様 に組み付けます。



取 扱 上 ഗ 注 意

- 組付後と走行前に、スロットル、ブレーキ、エンジンストップスイッチ、ハンドル操作等に支障がないか確認してください。また、 スタンダード車とは運転感覚が異なりますので、充分注意して運転してください。思わぬ事故につながる恐れがあります。
- 本製品を原付スクーター以外の車両で使用しないでください。原付スクーター以外の車両に組み付けて高速走行すると、ハンドルグ ローブが外れ、思わぬ事故につながる恐れがあります。

### 注意

本製品は防水加工を施していませんので、降雨などで濡れた場合はよく乾かしてから使用してください。濡れたまま使用すると、衣 服が濡れてしまう恐れがあります。

▲ 安全に関するご注意

商品を正しくお使いいただく為、ご使用の前に必ず取扱いの注意事項をご確認いただき、ご不明な点は販売店にお問合せ下さい。



インターネットホームページ http://www.ysgear.co.jp/ ●商品に関するお問い合わせ



●商品の仕様及び価格は予告無く変更される場合があります。 ●商品は予告無く販売を終了させていただく場合があります。●カスタムバーツ装着の場合、オートバイ本体のクレーム及びメーカーサービスを受けられない場合があります。●ヤマハ発動機統合システムの中でISO14001

〒432-8058 静岡県浜松市南区新橋町1103番地 FAX.053-443-2187



ISO 9001 認証取得 ISO14001 認証取得